

修学資金返還猶予申請書

年 月 日

東京都知事 殿

貸与番号							
------	--	--	--	--	--	--	--

ふりがな

氏 名

郵便番号

住 所

電 話

()

下記により、修学資金の返還猶予を申請します。

記

1 猶予申請の理由

- (1) 引き続き養成施設等に在学
 - (2) 試験不合格により次年度の試験を再受験
 - (3) 卒業(修了)後、他種の養成施設等に進学
 - (4) 卒業(修了)後、指定施設において看護業務に従事
 - (5) 卒業(修了)後、都内施設において看護業務に従事
 - (6) 災害・疾病・出産・育児・介護・その他 ()
- (注) (1)から(6)までのうち該当するものに○を付けてください。

2 修学資金貸与終了後の予定

本人記入欄	猶予申請期間	年 月から 年 月まで	従事先・ 在学先名称	
施設記入欄	上記の者の在籍について、下記のとおり証明します。			
	在籍開始日 年 月 日			
	(復職日 年 月 日)			
	従事中 (入職・復職)			
	常勤 非常勤 (毎月128時間以上 ・ 毎月128時間未満) (職種 : 保健師・助産師・看護師・准看護師)			
在学中 (課程)		年 月 日		
施設名 郵便番号 所在地 施設長名		印		

- (注) 1 猶予申請の理由が(1)又は(3)から(5)までに該当する場合、従事先又は
在学先の証明が必要となります。
- 2 猶予申請の理由が(4)又は(5)に該当する場合、裏面の指定施設証明又は都内
施設証明に記入してください。
- 3 猶予申請の理由が(2)又は(6)に該当する場合、申請理由を証明するものを添
付してください。
- 4 復職の場合は、復職日も記入してください。

3 免許取得状況

免許取得年月日・免許番号	年 月 日	第 号
--------------	-------	-----

- (注) 1 猶予申請の理由が(3)から(5)までに該当する場合、免許取得年月日及び免許
番号を記入してください。
- 2 「登録済証明書の写し」又は「免許証の写し」を添付してください（既に
提出済みの場合は、必要ありません。）。

4 借受金額・返還状況

借受期間及び金額等	年 月から 借受月額 円	年 月まで 借受総額 円	か月
現在までに返還した額	年 月から	年 月まで	か月 総額 円

(裏)

※ 1 から 15 までのうち、該当するものに、○を付けてください。

< 指 定 施 設 証 明 >

- 1 医療法第7条の許可を受けた病床が200床未満の病院
- 2 医療法第7条の許可を受けた病床数のうち精神病床数が80パーセント以上を占める病院
- 3 ハンセン病療養所
- 4 医療法第1条の5第2項の診療所
- 5 児童福祉法第42条第2号に規定する医療型障害児入所施設
- 6 児童福祉法第6条の2の2第3項に規定する指定発達支援医療機関
- 7 地域保健法第21条第2項第1号に規定する特定町村(保健師の場合に限る。)
- 8 介護保険法第8条第28項に規定する介護老人保健施設
- 9 介護保険法第8条第29項に規定する介護医療院
- 10 介護保険法第41条第1項に規定する指定居宅サービス(同法第8条第4項に規定する訪問看護に限る。)の事業を行う事業所
- 11 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園法第11条第1号に規定する施設

< 都 内 施 設 証 明 >

- 12 医療法
- 13 介護保険法
- 14 児童福祉法
- 15 12 から 14 まで以外の関係法令 ()
に基づき、保健師、助産師、看護師又は准看護師のいずれかを配置する施設

当施設は、 年 月 日現在(注)、上記施設であることを証明します。

年 月 日

施設名

施設長名



(注) 証明する日は、申請者が入職した日(復職の場合は、復職した日)としてください。

修学資金返還猶予申請書

令和8年 3月 1日

東京都知事 殿

※ 退学・辞退届（第 10 号様式）、
借用証書・返還予定明細書（第 21
号様式）、連帯保証人の印鑑証明書、
返還金口座振替依頼書も同時に提
出してください。

貸与番号	7	K	*	*	*	*	*
ふりがな	とうきょう はなこ						
氏 名	東 京 花 子						
郵便番号	1 6 3 - 0 0 0 0						
住 所	東京都新宿区西新宿9-9-9						
電 話	0 3 (5 5 5 5) 5 5 5 5						

下記により、修学資金の返還猶予を申請します。

記

1 猶予申請の理由

- (1) 引き続き養成施設等に在学
(2) 試験不合格により次年度の試験を再受験
(3) 卒業(修了)後、他種の養成施設等に進学
(4) 卒業(修了)後、指定施設において看護業務に従事
(5) 卒業(修了)後、都内施設において看護業務に従事
(6) 災害・疾病・出産・育児・介護・その他 ()
(注) (1)から(6)までのうち該当するものに○を付けてください。

2 修学資金貸与終了後の予定

本人記入欄	猶予申請期間	令和7年4月から 令和9年3月まで	従事先・ 在学先名称	○×看護学校
施設記入欄	上記の者の在籍について、下記のとおり証明します。			
	在籍開始日 令和7年 4月 1日			
	(復職日 年 月 日)			
	従事中 (入職・復職)			
	常勤			
	非常勤 (毎月128時間以上 ・ 毎月128時間未満)			
	(職種 : 保健師・助産師・看護師・准看護師)			
	(在学中) (三年 課程)			
	令和8年 4月 1日			
	施設名 ○×看護学校			
郵便番号 100-1111				
所在地 新宿区新宿5-5				
施設長名 田 中 太 郎				
施設長の印 				

- (注) 1 猶予申請の理由が(1)又は(3)から(5)までに該当する場合、従事先又は
在学先の証明が必要となります。
2 猶予申請の理由が(4)又は(5)に該当する場合、裏面の指定施設証明又は都内
施設証明に記入してください。
3 猶予申請の理由が(2)又は(6)に該当する場合、申請理由を証明するものを添
付してください。
4 復職の場合は、復職日も記入してください。

3 免許取得状況

免許取得年月日・免許番号	年 月 日	第 号
--------------	-------	-----

- (注) 1 猶予申請の理由が(3)から(5)までに該当する場合、免許取得年月日及び免許
番号を記入してください。
2 「登録済証明書の写し」又は「免許証の写し」を添付してください（既に
提出済みの場合は、必要ありません。）。

4 借受金額・返還状況

借受期間及び金額等	令和7年 4月から令和8年 3月まで12か月 借受月額 25,000円 借受総額 300,000 円
現在までに返還した額	年 月から 年 月まで か月 総額 円